

▼箕輪で労災事故、
男性死亡

4日午前9時20分ごろ、上伊那郡箕輪町中箕輪の医療法人福島医院の敷地内で、立ち木を伐採していた近くの自営業唐沢光幸さん(65)が倒れてきた木を胸に受けた。伊那市内の病院に運ばれたが、同1時ごろ死亡が確認された。

伊那署によると、唐沢さんは高所作業車の「バケット」と呼ばれる作業用の箱に乗り、高さ約3・5メートルの位置で1人でケヤキを切っていた。下で枝を拾っていた作業員2人が大きな音を聞き、バケット内でうずくまっていた唐沢さんを見つけた。唐沢さんはシルバー人材センターから派遣されていたという。同署が死因や事故原因を調べている。

12月6日 2046.5

▼箕輪の労災事故、
死因判明

上伊那郡箕輪町中箕輪の医院敷地で4日、高所作業車の作業用の箱に乗って立ち木を伐採中、倒れてきた木が当たって近くの自営業唐沢光幸さん(65)が死亡した事故で、死因は心臓損傷だったことが、伊那署の調べで5日分かった。シルバー人材センターから派遣されたのは唐沢さんではなく、下で枝を拾っていた2人だったことも判明した。

2046.6 188